

センサー

アイコンについて:      対応      非対応 (文字がグレーの箇所は非対応です)      以前の版から更新あり

共通

Hi-Fiセンサー対応 ※	対応
ダイナミックセンサー対応 ※	対応

加速度センサー

値の取得可否 ※	可
未補正值の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	2404 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	1000000 $\mu$ sec
値の範囲 ※	78.45318
消費電力 ※	0.17 mA
センサー分解能 ※	0.0023928226 m/s <sup>2</sup>
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

重力センサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	5000 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	200000 $\mu$ sec
値の範囲 ※	156.98999
消費電力 ※	0.515 mA
センサー分解能 ※	0.01 m/s <sup>2</sup>
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

ジャイロセンサー

値の取得可否 ※	可
未補正值の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	2404 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	1000000 $\mu$ sec
値の範囲 ※	17.452745
消費電力 ※	0.55 mA

センサー分解能 ※	0.00061084726 rad/sec
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレート of 最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## 6DoFセンサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	– $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	– $\mu$ sec
値の範囲 ※	–
消費電力 ※	– mA
センサー分解能 ※	– m/s <sup>2</sup>
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	–
レポートモード ※	–
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレート of 最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## 照度計

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
値の範囲 ※	65535.0
消費電力 ※	0.1 mA
センサー分解能 ※	1.0 lux
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_ON_CHANGE
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレート of 最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## 地磁気計

値の取得可否 ※	可
未補正値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	10000 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	1000000 $\mu$ sec
値の範囲 ※	4911.994
消費電力 ※	1.1 mA
センサー分解能 ※	0.15 $\mu$ T

バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## 回転ベクトルセンサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	5000 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	200000 $\mu$ sec
値の範囲 ※	1.0
消費電力 ※	1.415 mA
センサー分解能 ※	0.01 m/s <sup>2</sup>
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## ゲーム用回転ベクトルセンサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	5000 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	200000 $\mu$ sec
値の範囲 ※	1.0
消費電力 ※	0.515 mA
センサー分解能 ※	0.01 m/s <sup>2</sup>
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## 地磁気回転ベクトルセンサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	– $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	– $\mu$ sec
値の範囲 ※	–
消費電力 ※	– mA
センサー分解能 ※	– m/s <sup>2</sup>
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	–
レポートモード ※	–

ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレート of 最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## 気圧計

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	40000 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	1000000 $\mu$ sec
値の範囲 ※	1260.0
消費電力 ※	0.012 mA
センサー分解能 ※	0.0002 hPa
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレート of 最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## 近接センサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
値の範囲 ※	5.0
消費電力 ※	0.0 mA
センサー分解能 ※	1.0 cm
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	100
レポートモード ※	REPORTING_MODE_ON_CHANGE
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレート of 最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## 温度センサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	– $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	– $\mu$ sec
値の範囲 ※	–
消費電力 ※	– mA
センサー分解能 ※	– °C
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	–
レポートモード ※	–
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレート of 最高レベル ※	–

対応するダイレクトチャネル ※

–

## ステップカウンター

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
値の範囲 ※	4294967300
消費電力 ※	0.001 mA
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	0
レポートモード ※	REPORTING_MODE_ON_CHANGE
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレート of 最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャネル ※	–

## ステップディテクター

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
値の範囲 ※	1.0
消費電力 ※	0.001 mA
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_SPECIAL_TRIGGER
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレート of 最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャネル ※	–

## 動作検出センサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	–1 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
値の範囲 ※	1.0
消費電力 ※	0.025 mA
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	0
レポートモード ※	REPORTING_MODE_ONE_SHOT
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレート of 最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャネル ※	–

## 静止検出センサー

値の取得可否 ※

可

最小遅延時間 ※	- $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	- $\mu$ sec
値の範囲 ※	-
消費電力 ※	- mA
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	-
レポートモード ※	-
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	-
対応するダイレクトチャンネル ※	-

## ヒンジ角度センサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	- $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	- $\mu$ sec
値の範囲 ※	-
消費電力 ※	- mA
センサー分解能 ※	- degree
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	-
レポートモード ※	-
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	-
対応するダイレクトチャンネル ※	-

※: Android標準APIで取得した値を掲載